

【令和8年度】



西脇市
NISHIWAKI CITY

人輝き 未来広がる 田園協奏都市

西脇市

「企業版ふるさと納税」のお願い

2021年度「SDGs未来都市」選定



SDGs未来都市・西脇

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

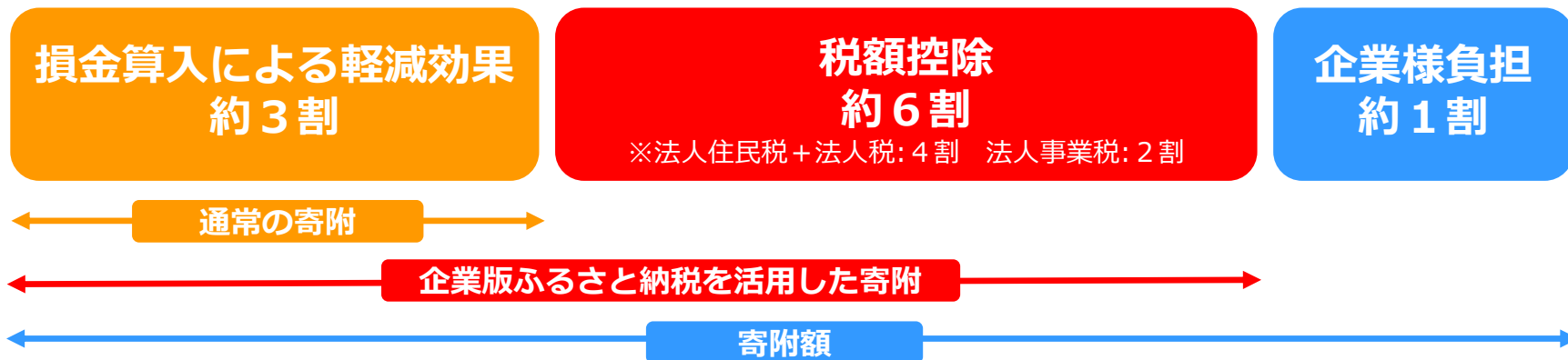


西脇市 市長公室 企画広報課

1	企業版ふるさと納税の概要	2
2	西脇市への「企業版ふるさと納税」のメリット	3
3	企業様へのお礼（ベネフィット）	4
4	西脇市のご紹介	5
5	企業版ふるさと納税 寄附メニューのご案内	6
6	3つの分野から選ぶ	
①	自然と人にやさしい循環型農業プロジェクト	7
②	スマートウェルネスシティ推進プロジェクト	8
③	未来を拓く次世代育成プロジェクト	9
7	具体的な事業を応援する	
①	こどもたちの学びを応援します！	10
②	こどもたちの居場所を確保します！	11
③	グローバルに活躍できる人材を育てます！	12
④	外国人のこどもの学びと暮らしを支援します！	13
⑤	播州織を未来に紡ぐ～ファッション都市構想	14
⑥	西脇ならではのものづくりの魅力を発信します！	15
⑦	子育てママのからだところをケアします！	16
8	企業様からのご提案実施例	17
9	企業様からのご相談・ご提案について	18

企業版ふるさと納税の概要

【税制措置のイメージ】



自治体が実施する地方創生の取組に対する寄附（=企業版ふるさと納税）は **最大約9割が軽減**
例) 1,000万円寄附 ⇨ 約900万円軽減 企業の自己負担…約100万円

西脇市では、第2期西脇市まち・ひと・しごと総合戦略に掲げる事業が対象

※ 寄附を募集している分野、特に募集をしている注目のプロジェクトを7～19ページに掲載しております。

留意事項

- 寄附の**下限額は10万円**
- 寄附企業への「**経済的な見返り**」は禁止
- **本社が所在する自治体への寄附は対象外**

制度活用の流れ

- ① 寄附の申し出（寄附分野・プロジェクトを選択）
- ② 寄附金の払込み
- ③ 市が領収証書を発行
- ④ 税の申告 ※税額控除の実施

西脇市への「企業版ふるさと納税」のメリット

その1 企業様に応援したい事業を選んでいただけます！

- SDGsへの貢献など、企業様の理念や思いに沿った事業に活用します。
※ 寄附を募集している分野、特に募集をしている注目の事業プロジェクトを7~19ページに掲載しております。

産地での人材育成を支援する「西脇ファッション都市構想」▶



その2 企業様からの提案を反映させていただきます！

- 企業様とコラボした取組にも柔軟に対応します。ご相談ください！
※ 事業担当課との協議により、寄附対象事業に係るイベントへの参加等も可能です。実施例は20ページをご覧ください。

茜が丘複合施設で開催されるイベントへの参加▶



その3 企業様へのお礼・PRをさせていただきます！

- 寄附金額に応じて、感謝状の贈呈、市の広報・HPへの掲載などのお礼（ベネフィット制度）を設けています。

市長が寄附企業様に訪問。市広報に写真を掲載▶



企業様へのお礼（ベネフィット）

内容 / 寄附金額	10万円～ 50万円未満	50万円～ 100万円未満	100万円～ 200万円未満	200万円以上
お礼状の送付	○	○	—	—
市広報への掲載	○ 【企業様名】	○ 【企業様名】 【寄附受領時の写真】	○ 【企業様名】 【寄附受領時の写真】	○ 【企業様名】 【寄附受領時の写真】
市ホームページ への掲載	○ 【企業様名】 【企業様HPリンク】	○ 【企業様名】 【企業様HPリンク】 【寄附受領時の写真】 【企業様のコメント】	○ 【企業様名】 【企業様HPリンク】 【寄附受領時の写真】 【企業様のコメント】	○ 【企業様名】 【企業様HPリンク】 【寄附受領時の写真】 【企業様のコメント】
感謝状贈呈	—	—	○ 【贈呈式も可】	○ 【贈呈式も可】
記者発表	—	—	○	○
市役所での 企業パンフ等設置	—	—	—	○
寄附事業に係る 視察対応・参加体験	—	—	—	○
希望・オーダーに 応じた事業設計の相談	—	—	—	○

- 希望の場合のみ対応します。また、プロジェクトごとに提案させていく個別のベネフィットもあります。
- 上記のほか、1,000万円以上の寄附は「紺綬褒章」の対象として推薦させていただきます。

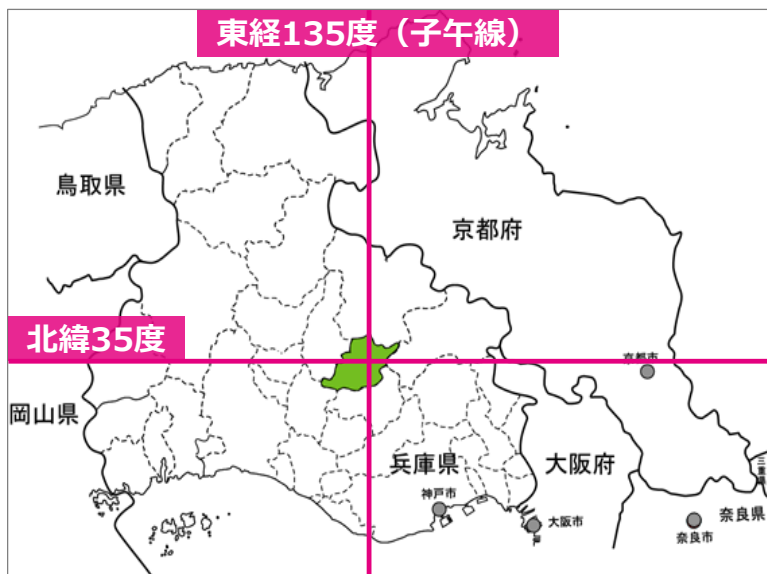
西脇市の概要

- ・日本の標準時となる東経135度（子午線）と北緯35度が交差する日本列島の中心「日本のへそ」に位置
- ・中国山地の東南端と播磨平野とが接する地点にあり、平野が少なく、70パーセント以上が山地
- ・豊富な水資源を背景に、繊維産業（地場産業「播州織」）が発展



- 人口 36,946人 (R8.3)
- 面積 132.44㎡

西脇市の位置とおすすめコンテンツ



日本へそ公園



旧来住家住宅

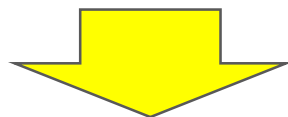


黒田庄和牛



地場産業・播州織

西脇市に寄附するメニュー



3つのプロジェクト 分野から選ぶ



※具体的な寄附事業は、市におまかせ、
または相談しながら決定します。

7の具体的な 事業から選ぶ



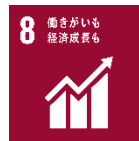
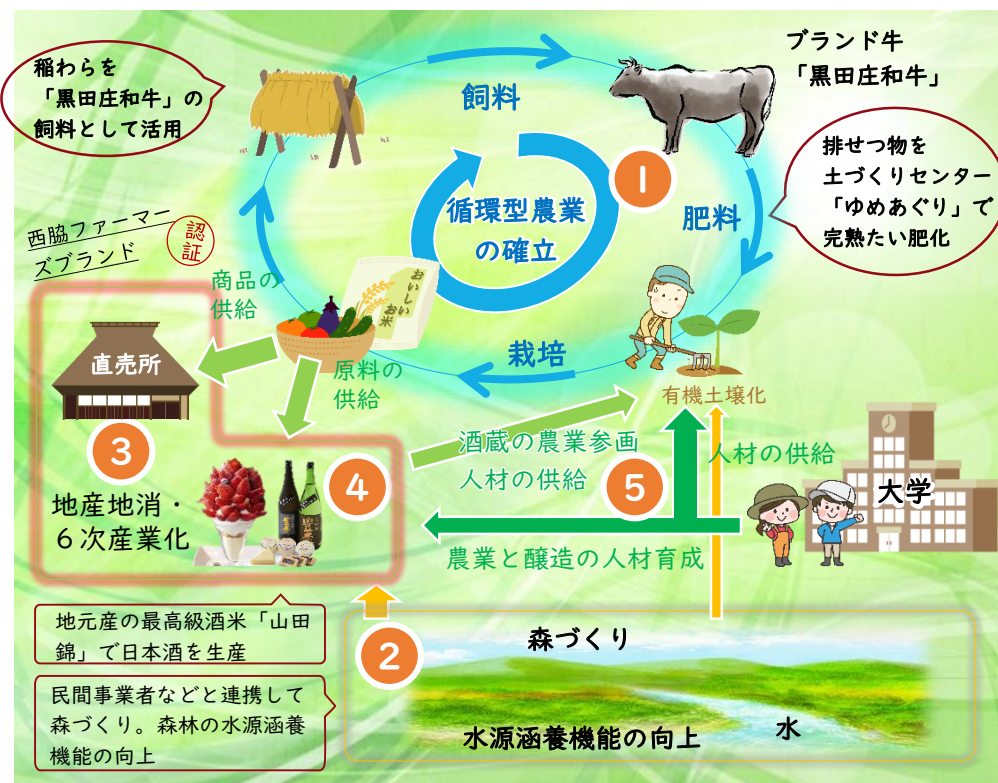
- ・ 寄附金の入金は、現金または市の指定口座への振り込みとなります。
- ・ 法人クレジットカード等による振り込みを希望される場合は、事前にご相談ください。

① 自然と人にやさしい循環型農業プロジェクト

ブランド牛×循環型農業×地産地(外)消×6次産業化

<プロジェクトの概要>

- 出荷後に大半が世界に冠たる神戸ビーフに認定される特産のブランド牛「黒田庄和牛」を起点に、**オリジナルの循環型農業の推進**を通じて、食材の提供と自然環境の保全に貢献します。
- 持続可能な農業の実現に向けて、自然にやさしい循環型農業を中心に**農畜産物の高付加価値化**や**地産地消**を進め、農業の価値を高めていくとともに、**農業に関わる人材誘致・育成**にも取り組みます。



② スマートウェルネスシティ推進プロジェクト

ICT×健康×子育て



<プロジェクトの概要>

- 誰もが健やかに生きがいを持って心豊かに暮らせる「健幸」なまち（スマートウェルネスシティ）を目指し、筑波大学大学院久野教授のメソッドを使用したICT機器の活用によるオリジナル健康プログラムの実践&健幸ポイントの付与で、健康寿命を伸ばします。※R6実績 平均6.4歳の若返り
- 妊娠期から子育て期の女性を対象に、出産や子育てに関する不安の軽減を図るため、「健康づくり教室」を開催し、運動メニューと相談交流の場を提供します。



③ 未来を拓く次世代育成プロジェクト

子ども×教育×ICT



<プロジェクトの概要>

- 将来を見通しにくい社会に立ち向かい、SDGsの視点で物事を考え、自ら未来を切り拓いていく力を持つ子どもたちを育成します。
- グローバルな交流ができるよう外国人指導員の充実や英検受験の支援などに取り組みます。また、小・中学校に1人1台のタブレット型PCを導入し、AIドリルをはじめとしたICTを活用した教育を進めます。
- 地域の知の拠点「みらいえ」にある図書館等の図書を充実します。



テーマ① こどもたちの学びを応援します！



基本目標 1 未来をひらく「ひとづくり」の循環サイクルを構築します。

事業名	こども未来応援事業
事業費	14,036千円 (令和8年度)



事業の概要

家庭の経済状況によって、学習・体験活動に格差が生じています。西脇市では、経済的な事情にかかわらず、夢や希望に向かって可能性を広げ、がんばることのできる環境をつくりたいと考えています。そのため、子育て世帯の経済的な負担を軽減するとともに、**こどもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供することを目的に、学習塾や文化・スポーツ教室などの習い事の費用を助成**します。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・ 学校外教育に使用できるクーポンを給付
- ・ 就学援助対象世帯の 小学6年生～中学3年生 が対象
- ・ 助成額 月額1万円×12月分 (年間12万円)

アピールしたいポイント

- ・ 学校外教育への現物支給を実施するのは県内初です。
- ・ 経済的な事情によらない多様な学びを支援します。
- ・ 事業PRパンフレットで、寄附事業者を紹介します。

テーマ② こどもたちの居場所を確保します！



基本目標 1 未来をひらく「ひとづくり」の循環リサイクルを構築します。

事業名	児童育成支援拠点事業
事業費	3,314千円 (令和8年度)



事業の概要

家庭や学校に居場所がない児童等に対して、**児童の居場所となる拠点を開設し、児童に生活の場を提供**します。生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談、食事の提供等など児童や保護者に対して、包括的な支援を行います。**子育てのしづらさを抱える世帯の児童の居場所づくりを通じて、児童等の健全な育成**を図ります。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・児童育成支援拠点の開設、運営
- ・手助けが必要な児童に対する支援

アピールしたいポイント

- ・これから始まる新たな取組に活用します！
- ・近隣自治体では初の事業所開設
- ・出産、子育てまで切れ目のない支援を行います！

テーマ③ グローバルに活躍できる人材を育てます！



基本目標 1 未来をひらく「ひとづくり」の循環リサイクルを構築します。

事業名	英語教育推進事業
事業費	34,855千円 (令和8年度)



事業の概要

国際社会や地域で活躍できる人材を育てることを目的に、英語を「聞く」「話す」ことを重視した学習を充実します。小・中学校においては、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）のネイティブの発音に触れることができる機会を増やすとともに、「使える英語」でコミュニケーションができるよう中学生に対する英語検定受験の支援を行い、こどもたちの英語力を伸ばします。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・ ALTの派遣（6人 全小中学校）
- ・ 中学生への英語検定受験料の補助
- ・ 英語コミュニケーション能力調査（GTEC）の実施

アピールしたいポイント

- ・ 英検の合格率が増加！（H30：57.4%→R5：62.4%）
- ・ 中学校1年生の「GTEC4技能」トータルスコアは全国参考値以上！（全国：413.9 西脇市：427.6）

テーマ④ 外国人のこどもの学びと暮らしを支援します！



基本目標 1 未来をひらく「ひとづくり」の循環リサイクルを構築します。

事業名	多文化共生サポート事業
事業費	3,080千円 (令和8年度)



事業の概要

外国人の定住が進む中、日本語の習得が必要な子どもたちが増加しています。こうした**外国人の子どもたち**に対して、**学校園での学習や生活にできるだけ早期に適応できるように支援**を行います。楽しい毎日が送れるよう日本語の習得だけでなく、円滑なコミュニケーションや日本での暮らしの習慣や文化を伝えます。また、地域社会の中で、外国人とともに暮らす**多文化共生**について**理解を深める啓発**を行います。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・小・中学校、認定子ども園への学習・生活を支援するサポーターと日本語指導員の派遣
- ・多文化共生意識をテーマにした研修会の開催

アピールしたいポイント

- ・日本で暮らす外国人の子どもたちに寄り添い、安心して学校園に通うことができるよう支えます。
- ・地域の中で、多文化共生についての意識を広げます。

テーマ⑤ 播州織を未来に紡ぐ～ファッション都市構想



基本目標 2 活力みなぎる「しごとづくり」に取り組みます。

事業名	産地人材育成支援事業
事業費	2,400千円 (令和8年度)



事業の概要

230年以上の歴史と伝統を誇る「播州織」の産地・西脇市は、国内有数の織物産地として栄えましたが、生産数量が激減しています。こうした中、産地の集積を生かし、デザイナーをはじめとする**ファッションクリエイター**の誘致・育成に取り組むとともに、付加価値の高い**最終製品の製造・販売**を促進し、西脇ブランドを確立することで、**人の流れと産業活動が好循環**していく「**ファッション都市**」をめざします。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・産地を担う若手人材の育成（研修・異業種交流など）
- ・コワーキングスペース「CONCENT」の運営
- ・播州織に関する相談事業（技術的支援・起業など）

アピールしたいポイント

- ・最終製品の創出を進め、「播州織」の認知度アップとものづくり技術の継承に取り組めます。
- ・若手ファッションクリエイターの夢の実現の応援を！

テーマ⑥ 西脇ならではのものづくりの魅力を発信します！



基本目標3 魅力あふれる「まちの元気づくり」に取り組みます。

事業名	産業観光推進事業
事業費	2,500千円 (令和8年度)



事業の概要

230年以上の歴史と伝統を誇る「播州織」の産地・西脇市。産地企業が参加する生地マルシェ「播州織産地博覧会（播博 ばんぱく）」や地元高校生がプロデュースする播州織ファッションショーなどを開催し、産地の魅力を発信します。また、ものづくりの生産現場を見学、体験ができる地域一体型オープンファクトリーイベント「もっぺん」を開催し、連携と交流による産地活性化につなげます。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・播州織イベントの開催（播州織産地博覧会、西脇高校生徒が企画・参加する播州織ファッションショー）
- ・オープンファクトリーイベント「もっぺん」の開催

アピールしたいポイント

- ・SDGsを重視した事業を企画・実施します。
- ・開催イベントでは、寄附事業者を紹介・PRします。
- ・寄附事業者のイベント参加・提案企画も可能です。

テーマ⑦ 子育てママのからだところをケアします！



基本目標3 魅力あふれる「まちの元気づくり」に取り組みます。

事業名	健幸スマイルスタジオ事業
事業費	466千円 (令和8年度)



事業の概要

子育て世代の女性の幸福度アップを目的に、健康サポートとコミュニティづくりに取り組みます。妊婦と子育て中の女性を対象に、運動をきっかけに参加者同士が交流できる教室を開催し、からだところの健康づくり、地域での子育て世代のつながりを育みます。気軽に参加できるように対面とオンラインを組み合わせ実施し、参加者がつながることで、子育ての孤立感の解消と幸福度の向上を図っていきます。

寄附を活用する具体的な事業内容

- ・妊産婦を対象とした対面スタジオ（月1回）と、自宅から参加できるオンラインスタジオ（週2回）の開催
※体調チェック・運動60分+相談交流25分の計90分の教室

アピールしたいポイント

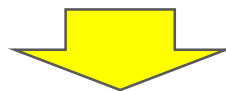
- ・「ママもまんなか子育て支援プロジェクト」として、筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センターと全国12の自治体等と共同で実施します。

KYC 光洋機械産業株式会社

本社：大阪市
<https://www.kyc.co.jp/>

企業様の思い

- ・中期経営計画に基づき、持続可能な開発目標（SDGs）やESGを意識した環境経営を推進することで、社会課題の解決に取り組んでいくこととしている。こうした姿勢をPRし、地域に貢献できる機会があれば…



西脇市からの提案

- ・企業版ふるさと納税を財源に活用したイベント「みらフェス」において、企業様が企画・参加できる機会を提供。企業様社員がスタッフとして参加し、SDGsをテーマとした啓発事業が行われ、イベントの協力企業としてパンフレット等で企業様をご紹介
- ・イベントを開催した施設「茜が丘複合施設 みらいえ」で実施する子育て支援事業などにも企業版ふるさと納税を充当



**企業様のビジョンを
ぜひ西脇市のまちづくりで実現してください！**



まずはご相談ください！

- ✓ 西脇市では、市が提案するメニュー（3つの分野・7の具体的な事業）において、寄附を募集しています。また、**これら以外にも企業様からのご提案を踏まえた事業への活用も可能**ですので、ご相談ください。企業様の思いに沿った活用とPRを行ってまいります！
- ✓ **構想段階から企業様と相談し、地方創生につながるプロジェクトを作り上げていくことにも対応します。**企業様のビジョンをぜひ西脇市のまちづくりで実現してください！
- ✓ 企業版ふるさと納税に係る基金を設置していますので、複数年度にわたり事業を実施することができます！

ご連絡・お問合せ

西脇市 市長公室 企画広報課

〒677-8511 兵庫県西脇市下戸田128-1

TEL 0795-22-3111 FAX 0795-22-1014 Eメール seisaku@city.nishiwaki.lg.jp